

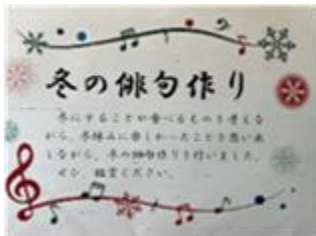
1月の各学年の様子をご紹介します！

1年生 牛乳で骨を丈夫に



栄養士の篠崎先生から、牛乳の栄養についてのお話を聞きました。牛乳に多く含まれるカルシウムは、体の骨を丈夫にするはたらきがあり、カルシウム不足になると骨が弱くなってしまったことを学びました。子供たちは、カルシウムをとらなかったスカスカな骨の写真を見て、とても驚いたようでした。寒い日が続きますが、毎日の牛乳をしっかり飲んで、健康な体をつくってもらいたいと思います。

2年生 国語「冬の俳句」



2年生の国語「冬の楽しみ」の学習では、俳句づくりをしました。冬に関する言葉について学んだ後に、自分たちで俳句を書きました。俳句を書く時に欠かせないルールが二つあります。それは、「5・7・5の17音にする」「季節の言葉を使う」です。

今回で4回目となる俳句作りで、「5・7・5の17音にする」という事も、難なくできるようになりました。また、春夏秋冬という季節のそれぞれの言葉集めをし、季節に対しての意識も深まりました。

言葉への関心を高めたり、語彙を増やしたりすることに、とても効果的な俳句づくり。2年生の子供たちが楽しみながら『言葉の力』を伸ばせるよう指導しています。

3 年生 国語「書き初め」



3年生の国語の書き初めの学習では「お正月」を書きました。冬休みの宿題で一生懸命練習した成果が出て、一人一人の子供たちの上達した姿が見られました。「心をこめて表現する」という気持ちをもって毎時間一生懸命に取り組みました。3年生のまとめの学期として、4年生の準備をする学期として、何事にも一生懸命に取り組めるよう指導していきます。

4 年生 音楽「箏」



4年生は音楽で箏の学習に入りました。日本古来の楽器ですが、あまり身近なものではないためか、子どもたちも音楽室に入るなり「なにこれ？」と驚く姿が見られました。

学習では、爪を付け、「さくらさくら」の曲を演奏しました。爪で弦をはじきながら指の動かし方を確認して弾いていました。これまで演奏したことのある楽器との違いに戸惑っていましたが、最後は箏の音色を楽しんでいる姿が見られました。

5 年生 最高学年に向けて

～たてわり班活動の引き継ぎ～



1年生から6年生で構成されるたてわり班活動では、最上級生である6年生が遊びを考え進行してくれています。

4月からは、いよいよ自分たちが、たてわり班の遊びを企画し、進行していく番です。その準備として、6年生からたてわり班活動について、様々アドバイスをもらいました。そのアドバイスをもとに、2月のたてわり班活動では、実際に5年生がリーダーとして遊びの進行を行います。少しずつ最上級生としての意識が芽生えてほしいと思います。

6 年生 戦争体験伝承者による学校平和講演会



新しくなった体育館で、「戦争体験伝承者による学校平和講演会」を実施しました。伝承者の方には、亡くなられたお父様の、広島での被爆体験や平和への思いを語っていただきました。子供たちは社会科の歴史学習で戦争中の暮らしの様子について調べていたので、何となくは分かっていましたが、伝承者の方から聞いたお話は、まるでそこにいたかのように事細かなものでした。当時の被害の様子については、実際に聞かないと分からないことだと改めて感じました。今回の講演会から、平和な世界を創っていくために、一人一人が自分のできることを考えていってほしいと思います。

図画工作科 「和菓子をつくろう」



6年生が、樹脂粘土を使った「和菓子」作りに挑戦しました。

「田野市の自然や産物をモチーフに使うこと」「地域の人が食べたいと思うお菓子にすること」を条件にし、単に美しい和菓子を考えるだけでなく、身近にある「美」を探したり、地域のよさを発見したりする機会となることも目指しました。

本年度も、和菓子店の「紀の國屋」さんのご協力で、子供たちがデザインした和菓子を実物の和菓子として再現販売していただきます。和菓子職人の方に各学級3名の作品を精選していただきましたが、秀作ばかりだと感心されていました。

販売方法や期間など、詳しいことは後日お知らせいたします。お楽しみに！